

南海電鉄との新たなコーポレートPPAの実施  
～全105駅と全有料特急の再エネ100%を実現～

2026年3月12日  
関西電力株式会社

当社は、南海電気鉄道株式会社（以下、南海電鉄）およびヘリオスソーラー合同会社（以下、ヘリオスソーラー）などとコーポレートPPA<sup>※1</sup>に関する契約に合意しました。

本契約に基づき、ヘリオスソーラーなどの事業者が合計約23,000kWの太陽光発電設備を開発・運営します。当社は小売電気事業者として、2026年4月以降、南海電鉄に対して、本発電設備による追加性<sup>※2</sup>のある再生可能エネルギー由来の電力を供給します。

本電力は、南海電鉄の全105駅の運営および有料特急<sup>※3</sup>の走行に使用され、年間約16,000t<sup>※4</sup>に相当するCO<sub>2</sub>排出量の削減効果が見込まれます。

なお、当社と南海電鉄が締結する他のコーポレートPPAなどと組み合わせることで、南海電鉄の全駅および全有料特急<sup>※5</sup>で使用される電力は実質的に再生可能エネルギー100%となります。

当社は今後も、コーポレートPPAを活用した再生可能エネルギー電源の開発・供給を推進し、お客さまとともに、2050年のゼロカーボン社会の実現に貢献してまいります。

※1：「Power Purchase Agreement」（電力購入契約）の略。需要家と発電事業者が小売電気事業者を介して長期・固定価格での電力購入契約を結ぶ、電力供給・調達方法。

※2：太陽光発電所の新設など再エネ総量の増加に直接寄与する価値。

※3：「特急サザン」、「特急りんかん」、「特急泉北ライナー」。

※4：当社の2024年度のCO<sub>2</sub>排出係数 0.415kg-CO<sub>2</sub>/kWh（調整後）から算出。

※5：「特急サザン」、「特急りんかん」、「特急泉北ライナー」、「特急こうや」、「特急ラピート」。

以上

別紙：本事業の概要

発電者・発電事業者	ヘリオスソーラー合同会社 他
小売電気事業者	関西電力株式会社
需要家	南海電気鉄道株式会社
発電出力	約23,000kW
供給開始時期	2026年4月以降順次

